

平成24年度第3回福岡県森林環境税事業評価委員会 議事録（要旨）

日時：平成25年3月27日（水）

13：30～16：00

場所：吉塚合同庁舎 7階 特6会議室

【1 開会】

（司会）

（配布資料の確認）

- ・ 会議次第
- ・ 委員名簿
- ・ 福岡県森林環境税事業評価委員会設置要綱
- ・ 福岡県森林環境税事業評価委員会の公開に関する要領
- ・ 平成25年度森林づくり活動公募事業応募状況

（委員の紹介）

- ・ 福岡県漁協女性部協議会副会長 石田 ツヤ子 委員
- ・ 筑豊地区女性林業研究グループ副会長 加納 恵子 委員
- ・ 特定非営利活動法人ふくおかNPOセンター代表 古賀 桃子 委員
- ・ 福岡市消費者問題を学ぶ会会長 柴富 伸子 委員
- ・ 福岡県町村会事務局長 中島 俊介 委員
- ・ 福岡県農業協同組合中央会専務理事 林 達也 委員
- ・ 西日本短期大学緑地環境学科教授 矢幡 久 委員

【2 委員長、副委員長選出】

（司会）

それでは、委員長及び副委員長の選出に移らせていただきます。
まず、選出方法について、事務局より説明させていただきます。

（事務局）

（「福岡県森林環境税事業評価委員会設置要綱」による説明）

（司会）

それでは、委員長選出に入りたいと思います。ただいま説明した設置要綱の規定により、委員長については委員の互選により選出することとなっておりますが、いかがいたしましょうか。

(委員)

私は、前委員長を務められておられ、また、森林・林業の学識経験を十分に有しております矢幡委員が適任ではないかと思えます。

(司会)

ただいま、矢幡委員を推薦する案が示されましたがいかがでしょうか。

(委員一同)

異議ありません。

(司会)

それでは、皆様からご了承いただきましたので、矢幡委員、お引き受けいただけますでしょうか。

(矢幡委員)

はい、引き受けさせていただきます。

(司会)

それでは、矢幡委員に委員長をお願いいたします。

次に、副委員長を選出していただきたいと思いますが、委員の皆様からご意見がございましたら、よろしくをお願いいたします。

(委員長)

私から提案でよろしいでしょうか。これまで当委員会の副委員長を務めてこられまして、また、林業関係の経験も豊かで、森林に関する視点で議事進行をサポートいただけるということで加納委員を推薦させていただきます。

(委員一同)

異議ありません。

(司会)

それでは、皆様からご了承いただきましたので、加納委員、お引き受けいただけますでしょうか。

(加納委員)

はい。

(司会)

それでは、加納委員に副委員長をお願いいたします。

【委員長挨拶】

(委員長)

委員長を仰せつかりました矢幡でございます。委員長として一言ご挨拶申し上げます。

森林づくり活動公募事業は応募件数も増加し、来年度事業の応募件数は59件にも達しています。森林整備に対する県民の理解が深まっており、徐々に参加者が増加しつつあり、参加者の総数は1万6千人と聞いています。

本委員会では、事業の内容、事業の実現性、それから事業の効果の3項目について、審査し、一定の評価点をあげたものを県に推薦することになっております。議事が円滑に進みますように皆さまのご協力をお願い申し上げます。

【3 農林水産部次長挨拶】

(農林水産部次長)

本日は年度末でお忙しい中、ご出席をいただきまして、本当にありがとうございます。また、矢幡委員長、加納副委員長におかれましては引き続きご就任いただきましたこと、厚く感謝申し上げます。それから新たに石田委員にご参加いただいております。今後とも色々なご意見を賜りたいと思っております。よろしくをお願いいたします。

さて、この委員会で評価いただきます森林環境税につきましては、今年度が実施から5年目ということで、これまでの事業の実施状況や成果を検証し、昨年12月に今後のあり方についての検討結果を示させていただいたところです。委員の皆様から、色々なご意見を賜りましたこと、改めて御礼申し上げる次第でございます。

この検討結果に基づきまして、荒廃森林の再生や県民参加の森林づくりを引き続き進めていくこととしております。また、近年、松くい虫被害が拡大しておりますので、新たに松くい虫被害についても森林環境税を活用して、対策を3年間で撲滅を目指ししっかり取り組んでまいりたいと考えております。

今後、森林環境税を活用しまして、森林の大切さや荒廃森林の再生の必要性につきまして、県民の皆様の理解を深めていく考えでございますので、委員の皆様におかれましても、引き続きご協力を賜りたいと思っております。

本日は、昨年の12月から今年の2月にかけてボランティア団体などから応募されております、平成25年度森林づくり活動公募事業の企画書の審査を行っていただくことになっております。それぞれのご専門の立場から忌憚のないご意見を賜りまして、ご審査いただきますようお願い申し上げます。

【委員会公開方法の決定】

(委員長)

最初に、当委員会の公開方法について諮りたいと思います。

公開方法につきましては、平成20年度第1回の当委員会において、森林づくり活動公募事業の企画書の審査については非公開とすると決定されております。その理由は、森林づくり活動公募事業の企画書には住所や氏名など個人情報も含まれますし、公開することで忌憚のないご意見を抑制し、公正な審査を妨げる恐れがあるためであります。このことは今後も同様と考えますので、審査につきましては、これまでどおり非公開としたいと考えます。皆様いかがでしょうか。

(委員一同)

異議ありません。

(委員長)

それでは、森林づくり活動公募事業の企画書の審査につきましては、これまでと同様に非公開といたします。

【4 平成25年度森林づくり活動公募事業の応募状況について】

(委員長)

それでは「平成25年度森林づくり活動公募事業の応募状況」について、事務局から説明をお願いします。

(事務局)

(「平成25年度森林づくり活動公募事業応募状況」について説明)

【5 平成25年度森林づくり活動公募事業の企画書の審査】

(委員長)

これより、平成25年度森林づくり活動公募事業の企画書の審査に入ります。まず、審査の手順と企画書の推薦について事務局から説明をお願いします。

(事務局)

それでは、審査の手順と企画書の推薦について説明いたします。

委員の皆様には、事前審査を行っていただいております。

本日は、委員の皆様からいただいた事前審査をもとに、ご審議いただき、その審議の内容を踏まえまして、各委員には最終の審査結果をご記入いただきます。

その後、皆様の審査結果をとりまとめ、評価委員会として県に推薦する企画を決定し

ていただきたいと考えております。

ご審議のほどよろしく申し上げます。

(委員長)

それでは、審査に入ります。

(各委員からの主な意見)

- ・(委員長) 審査基準は非常に客観的で評価できる項目を計上していますので、かなり客観的な評価ができていますと思います。
- ・(委員) 活動の継続性は重要ですが、新規に立ち上げた団体の参入を促すことも必要ではないかと思いました。
- ・(委員) 継続性があるって、しっかりした団体の割には、購入物品の単価が高く、創意工夫がない企画がありました。
- ・(委員長) 最近、松枯れがひどく被害木があちこちで出ています。それに対する県民の危機感もあり、松枯れに対する企画案が多く出ていると思いました。
- ・(委員) 里山保全活動のリーダー養成という企画がありましたが、確かにおもしろいし、今後が楽しみだと思いました。
- ・(委員長) 里山では、竹林整備をする企画が多く、竹林が繁茂して荒廃しているところが多いということを感じました。
- ・(委員) 補助金が正しく使われているかどうかについて、県はどのようにチェックされているのですか。
- ・(事務局) 実施団体には、活動終了後、領収書や活動写真を添えて実績報告書を提出していただきます。県では、その内容を確認した上で、補助金を支払うこととしております。
- ・(委員) 河川の清掃や道路の草刈りなどをボランティアでやっていただくと、少ない費用でやっていただける。森林、林業についても同じ発想ができればよいと思いました。

・(委員) 海のゴミ拾いなども、こうした支援事業があれば、もっと活動の幅が広がるのではないかと思います。

(委員長)

これまでの議論をもとに、最終的な評点を記入してください。

(事務局)

(審査表回収、集計、提示)

(委員長)

ご異議がなければ、この審査結果をもって県に推薦したいと思いますが、よろしいでしょうか。

(委員一同)

異議ありません。

(委員長)

それでは、事務局から、今後の事業採択について説明をお願いします。

(事務局)

県では、本日の推薦を受けまして、予算の範囲内で採択事業を決定いたします。

なお、採択結果につきましては、全ての応募団体に通知しますとともに、決定した採択事業につきましては県のホームページを通じて公表いたします。

(委員長)

それでは、森林づくり活動公募事業の審査を、終了いたします。

【6 閉会】

(委員長)

これをもちまして、平成24年度の第3回森林環境税事業評価委員会を終了させていただきます。

委員の皆様には、進行にご協力いただきまして、本当にありがとうございました。次回からの委員会もよろしくお願いいたします。

(参事)

県としましては、本日の審査結果を踏まえまして、速やかに採択する森林づくり活動

を決定いたします。

本日、委員の皆様からいただいた意見を参考にしながら、事業を着実に進めてまいりたいと考えております

本日は、ありがとうございました。